【デマンド乗り合いタクシーの評価】

利用者の利用目的は「観光」「買い物」「通院・介護」「飲食」であることがわかりました。また、利用者の利用意向は高いことがわかります。（表2）

表2　デマンド乗り合いタクシーの評価

目的地利用目的		■公民館・役場・病院・駅（多様） ■観光（町外）・買い物・通院・飲食
運行形態	運賃	「適切」４０％ 「高い」４０％
	時間	「運行終了時間が早い」５０％
	便数	「適切」４０％ 「少ない」４０％
	停留所数	適切
利便性利用意向		■利便性：概ね全数が高い評価 ■利用意向：概ね全数が利用意向

【路線バスの概要】

実証実験では北側巡回ルートと南側巡回ルートの２つのルートで町内の乗降所（43か所）を循環する運行を行いました。

運賃は１回１００円で、南北での乗り換え時に追加運賃がかからないよう実施しました。約３週間における総利用回数は２８３回でした。

【基礎属性】

利用者アンケート回答者のうち約80％が高齢者であることがわかります。（図6）また、利用者の居住地区に着目すると町内全27地区のうち12地区で利用されたことがわかります。（図7）

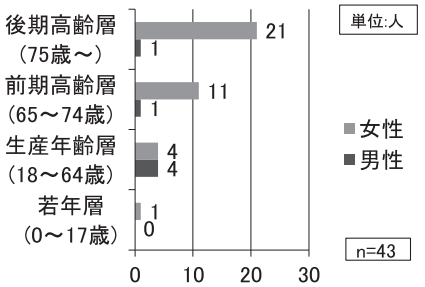

図６　路線バス利用者の性別・年齢

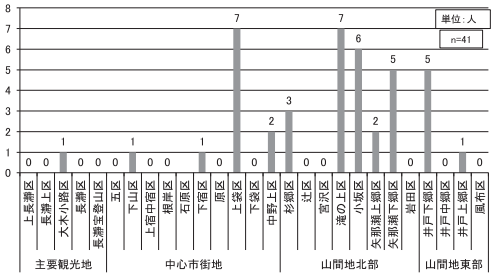

図７　路線バス利用者の居住地区

【路線バスの利用日時と乗車時間】

利用者の利用日は平日の需要が高く土曜日の利用が少ないことがわかります。（図8）利用者の利用時間帯は10時台が最も多いことがわかります。（図9）

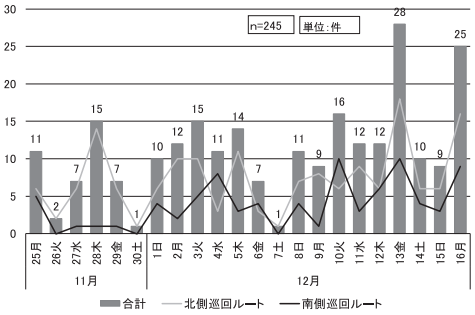

図８　路線バスの利用日

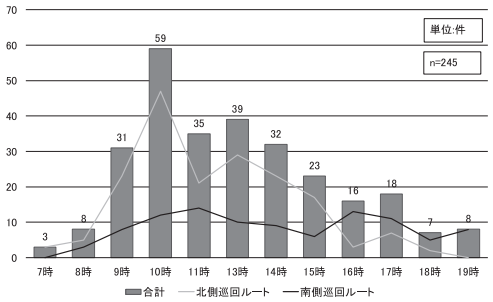

図９　路線バスの利用時間

【路線バスの評価】

利用者の「路線バス」の利用目的は〝買い物〟が最も多いことがわかりました。また、利便性・利用意向について高い評価を得られていることがわかりました。（表3）

表3　路線バスの評価

目的地利用目的		■役場・フジマート・多世代ふれ愛ベース長瀞（多様） ■買い物・通院・飲食
運行形態	運賃	「適切」５０％ 「高い」５０％
	時間	「適切」６０％
	便数	「適切」５０％ 「少ない」５０％
	停留所数	「多い」「やや多い」計８０％
利便性利用意向		■利便性：概ね全数が高い評価 ■利用意向：概ね全数が利用意向

【みなさまからのご意見】

実証実験に参加された方から多数のご意見をいただきました。感謝申し上げます。一部をご紹介させていただきます。

デマンド乗り合いタクシー利用者

・自宅前から目的地付近の乗降所まで乗れて、帰りも自宅前まで送ってくれるのは良い。

・デマンドを利用する人はほとんど年金暮らしの人と思いますので少々金額が高いように思いますが、いかがでしょうか？

・自宅から町内だけでなく隣接した町ぐらいの目的地（医療機関）位までは利用出来ると嬉しいです。

・自然博物館の近くに乗降所を設けて頂ければと思いました。

路線バス利用者

・今まで長瀞町に路線バスが無かったのであれば便利です。特に、井戸、岩田区の人にとってはこんな路線バスがあればいいなと思います。

・老後のことを考えると乗降所の多いのはとっても便利です。お試し利用できると利用者増えると思います。

・利用する人が少ないのにびっくり。宣伝が少なくあまり知られていないと思いました。

・本数が今より減っても路線バスが運行することを希望します。

・お年寄りは乗降所まで行くのが大変だという人もいました。

・杉郷、宮沢、辻ルートの検討を希望します。

・運賃が安いのでとても助かります。今後も続けて欲しいです。

【まとめ】

事前調査では高い利用意向が見られたものの、実際の利用は想定よりも少ない結果となりました。また、年齢ごとに次のような傾向が見受けられました。

高齢者…後期高齢者（75歳以上）の「買い物」「通院・介護」のニーズが特に高いことがわかりました。

生産年齢層…町外への移動が多く、町内の公共交通の整備だけでは生活利便性の向上は限定的であり、現時点でのニーズは高くないことがわかりました。また、通勤のニーズは低いことがわかりました。

小中学生…通学のニーズは低いことがわかりました。今後、学校のあり方検討を踏まえた検討が必要と考えられます。

このように、長瀞町の公共交通に関しては高齢者や移動要支援者への移動支援を中心とした公共交通または公共交通を代替するプランが必要と考えられます。

【公開書類】

報告会時に使用したプレゼンテーション資料および事業報告書は町公式ＨＰから閲覧することができます。（URL=http://www.town.nagatoro.saitama.jp/bus-plan/）